

麦踏み3回!! 節あって竹強し!! ~子どもは集団の中でもまれ,強くなる~
校長 田川 敏明

今を楽しみたければ,花を見よ
10年後を楽しみたければ,木を植えよ

1年後を楽しみたければ,種をまけ
100年後を楽しみたければ,人を育てよ

チームを全国優勝に導いた元長崎県立国見高校のサッカー部監督,小嶺忠敏氏の言葉です。サッカーを通じて人を育ててこられた小嶺氏の含蓄のある言葉ですが,人の生きる境涯を言い当てていて,さすがだなあと思わされます。「100年後を楽しみたければ人を育てよ。」とあります。よく教育は国家100年の計と言われますが,人をよりよく育てていくことは100年先の世の中まで変えてしまうものであるということです。

さて,天気がよい日の休み時間の運動場は,外遊びをする子ども達であふれています。1年生の頃はブランコや鉄棒などの1人遊びが中心であった子ども達も,2年生になりますと遊具を使った鬼ごっこやドッジボールなどの集団遊びができるようになります。さらに,3年生になると体も大きくなり集団遊びがより上手にできるようになっていきます。このような集団遊びでは,嬉々として遊んでいるかと思えば「今,あたって」「いや,あたってない」「線から出た」「出てない」と言い合いになりケンカが始まってしまうこともあります。ケンカして涙して・・・たいていはどちらかの子どもが引き下がるか,仲裁役の子どもが現れて「じゃんけんで決めよう」とかになったりします。集団遊びならではの光景です。

しかし,子ども達のこの光景を大人達がどう見るかが問題です。私たち教師はこのような場面に時として遭遇します。子ども達のこのようなケンカや涙することはかわいそうだから未然に防いだ方がよいのでしょうか?・・・麦は冬の寒いときに3回踏みますが,冬に踏まれることのなかった麦は倒れやすくなります。台風で倒れた大木,びくともしなかった竹林・・・節あって竹強し!!・・・そうです。「ケンカして涙して・・・」の体験は,子どもにとって麦のように踏まれる体験です。また,竹で言えば固い節を作っていくときだと言えます。つまり,人間として一回り大きくなるための足腰を鍛えているということになりましょうか。集団生活とは何か,社会とはいかなるものかを学び,人としての成長を遂げていく場であります。このようなとき大人は,その意義を子ども達に教える必要があります。「麦のように強い子になれ,麦はなあ・・・」と。

考えてみれば私たちが子どもの頃は,ゲーム機もなくぱっちゃんをしたり,ビー玉をしたりと集団遊びをよくやっていました。今,流行のゲーム機では,子ども達が人としての足腰を鍛え成長を遂げていくことはできません。集団との関わりなくして人としての成長は期待できません。子どもがこれから生活していく基盤は集団です。家族も集団,地域も集団,職場も集団,社会全体が集団で成り立っています。集団の中でもまれてこそ子どもは強くなっていきます。嬉々として遊ぶ子ども達を今後も温かく見守っていきたいと思っています。ただし,「いじめ」は言語道断!!毅然とした態度でのぞみます。

平成26年度中津市PTA連合会基本方針・活動目標が総会において採択されました。

【基本方針】

最近の情報通信機器の発展はめざましく,自宅に居ながら世界のニュースが瞬時に入手可能な便利さと,それに伴う危険とが隣り合わせの状況にあります。加速度的に進む時代であっても,未来からのおくりものである子どもたちを愛情豊かに育むことを任されたのが私たちです。急激な環境変化の中いま一度,私たちが子育てを見直すときではないでしょうか。PTAという広場はみんなで子育てを自由に語り合い学び合う開かれた広場です。「考えましょう子育て! 学びましょう子育て!」子育ての広場,PTAのフィールドには垣根はありません。まず,一步を踏み入れよう!!

【活動目標】

- 健全育成「見直しましょう 生活習慣!」
早寝・早起き・朝ごはんづくり
優しいところを家庭で育みましょう
身近なふれあいを大切にしましょう
- 食育教育 朝ごはんづくりは優しい子育ての基本
※ 料理作りを学び,楽しく,食と,ふる里,を知ろう

各家庭で,できるところから始めましょう。

雨の日の過ごし方を考えよう

梅雨に入っています。雨の日は、休み時間を室内で過ごさなければなりません。雨の日は廊下が湿って滑りやすく危険です。「安全で楽しい過ごし方」について全校集会で呼びかけたり、各学年や学級でも話し合い取り組んでいるところです。

雨の日の休み時間の過ごし方

- ・教室で静かに過ごす。
(耐震工事で図書室が使えないので、教室で工夫して過ごす。)
- ・教室や廊下で走ったり暴れたりしない。
- ・雨があがっても運動場に水たまりがある時は、運動場では遊ばない。

<児童通学路の変更についてのお知らせ>

耐震工事の関係で大型の工事車両も入ったりします。そこで、来週の月曜日(6月30日)から、児童の出入り口が下記のようにになります。
青・緑コース・・・今まで通り幼稚園横とママン前
黄・オレンジ・・・アスレチック側(裏門)
学校でも安全指導をしていきたいと思います。

水路に注意！！

沖代小校区には水路がたくさんあります。田植えの季節になり田んぼに水が入ります。毎年この時期になると、「子どもたちが田んぼの水をせき止めている板をはずすいたずらをして困る。」という苦情が寄せられます。また、水路の水が増え、近くで遊んでいると大変危険です。

学校では、水路に近づかないよう、水路で遊ばないよう指導をしています。



<家庭や地域の方へお願い>

「水路の板を 抜かない！」
昨年もお願いしましたが、子どもたちがあぜ道を通っていたり、いたずらをして見かけた時は注意をお願いします。また、学校へも連絡ください。



交通ルール・地域での遊び方

地域の方々から、道路以外の通行(マンションの駐車場や民家の敷地内への侵入等)や、危険な遊びが見られるとの連絡がありました。学校でも指導しますが、「休みの日や放課後の過ごし方」も含めて、ご家庭でも交通ルールや遊び方についてのご指導をよろしくお願いいたします。